

## インフルエンザに注意しましょう。

～手洗い、咳エチケット等予防に努めましょう～

### 1 流行状況

平成 30 年第 18 週の感染症発生動向調査では、インフルエンザの定点当たり報告数が全県で 1.23 となり、前週の 3.34 から減少しました。しかし、社会福祉施設等において集団発生が見られることから、引き続き注意が必要です。

○感染症発生動向調査（サーベイランス）定点当たり報告数  
平成 30 年第 18 週（4 月 30 日～5 月 6 日）

新潟県	新潟市	新発田	新津※	三条	長岡	魚沼	南魚沼	十日町	柏崎	糸魚川	村上	佐渡	上越
1.23	1.73	1.00	1.33	3.13	0.62	0.50	1.00	0.00	0.00	0.00	1.33	1.00	1.00

※ 新津は、新潟地域振興局管内（五泉市、阿賀町）

○今シーズン初めて、全県で警報基準を超えた週  
平成 30 年第 3 週（1 月 15 日～1 月 21 日）

○今シーズンにおいて、警報終息基準を下回り警報を解除した週  
平成 30 年第 14 週（4 月 2 日～4 月 8 日）

参考	流行開始の目安	定点当たり報告数	1
	注意報の基準	定点当たり報告数	10
	警報の基準	定点当たり報告数	30

### 2 県民の皆様へのお願い

- 外出が必要な場合には、人混みを避け、外出後は手洗いを徹底してください。マスクを着用することは一つの防御策と考えられます。
- 発熱、咳などのインフルエンザ症状のある方は、咳エチケットを守り、マスクを着用して行動してください。
- 基礎疾患（慢性肺疾患、免疫不全状態、慢性心疾患、糖尿病、腎臓病等）のある方や妊婦は重症化する例もありますので、予防には特に注意してください。
- バランスのとれた食事と十分な睡眠で基礎体力をつけてください。
- 室内では、適度な湿度（50～60%）を保ってください
- り患したと思われる場合は、早めに医療機関を受診してください。